

Ⅲ. 平成 22 年度 財団法人佐世保地域文化事業財団 事業計画書

[基本方針]

平成 22 年度は、アルカス S A S E B O にとって開館 10 周年という節目の年です。

また財団では、指定管理者としてアルカス S A S E B O の管理運営を行う 5 年目にあたり、新公益法人法に基づく公益法人化も視野に入れながら、佐世保市及び県北地域の文化創造と地域活性化の拠点として、地域に親しまれる文化ホールを目指します。

1. 公益法人への移行について

①平成 20 年 12 月の新公益法人法施行に伴い、公益法人への認定申請に向けて準備しています。従って、平成 22 年度は公益財団法人として、より一層公益的使命の達成に向けた取り組みを進めます。

②現行の「寄附行為」は「定款」となり、これまで以上に法人の目的や事業など財団が進むべき方向性を明確に示しています。特に公益目的事業については、より公益に沿った芸術文化の振興と地域活性化に寄与する事業を展開していきます。

2. 公益財団法人のスタートに合わせた、『中期経営計画』の策定について

①文化創造の拠点として、これまでの事業実績を踏まえ、今後、財団が進むべき方向性をより積極的に打ち出すため、『中期経営計画』を策定します。

②特に、公益的使命を達成していくために財団の自主事業の方向性や施設の運営方法、また自主財源の確保は重要な課題であり、コストバランスを顧慮した事業運営や収入増に向けた営業努力など、財団自立のために職員一丸となって経営意識を持った取り組みを推進します。

3. 指定管理者更新への取り組みについて

①基本協定書の中で、佐世保市は指定管理者に対し、市が定めた「管理運営基本方針」及び文化事業の方向性に基づく、アルカス S A S E B O の効率的な管理運営を期待していますので、それに対する過去 4 年間の自己評価・自己検証を行います。

②協定書に基づいた施設の管理運営を行う上で、ただ単にコスト削減のみを重視するのではなく、施設本来の使命や目的達成のための制度として、課題・問題点を整理し、施設のより良い活用方法を提案していきます。

4. 平成 22 年度の施設の管理運営業務について

①平成 21 年度に導入した文化活動を優先する施設予約受付制度を引き続き実施します。新制度の定着を進めるとともに、新たな利用者からの要望も柔軟に対応をしていき、施設の稼働率アップを図ります。

②管理運営にあたる職員への実務研修を重ね、文化施設を貸出す専門家としての能力を向上させます。また、舞台技術スタッフとの連携も密にし、頼れるホール職員を育成します。

5. 平成 22 年度の事業概要について

[事業の基本方針]

財団の芸術文化事業を通して、広く地域の芸術文化の振興に寄与することを目的に、幅広い世代を対象とした多種多様なジャンルの公演を実施します。

事業企画にあたっては「鑑賞」「普及」「育成」「交流」「創造」の方向性をもって選定し、観覧者や友の会会員へのアンケートを実施して事業ニーズの把握に努め、企画に反映させます。

また、ホールボランティアを継続して組織し、主催公演の表方等の運営を地域住民と協働で行うことにより芸術文化に対する意識を高めます。

(1) 事業展開について

平成 22 年度は、開館 10 周年の特別記念事業として「ミュージックフェスティバル」「市民ミュージカル」「ホールオペラ」の 3 公演を柱に 17 本の事業を実施します。「鑑賞事業」では、様々な要望に応えるために幅広いジャンルで魅力的な公演を開催します。特に平成 22 年はショパン生誕 200 年を記念してショパン国際コンクールの優勝者や入賞者を迎えたスペシャルなピアノコンサートを 3 回（春・夏・冬）開催します。その他、要望の多いオーケストラや古典芸能、ポップスなど鑑賞事業全体で 35 本の公演を実施します。「市民参加型事業」では、「普及」「育成」「交流」「創造」の 4 つに細分化して 10 周年の記念事業を柱に、多くの市民の方々がアルカス SASEBO に積極的に集い、感動し、地域の賑わいの核としての役割を果たすために 16 本を企画しています。その結果、自主・共催事業全体では 68 本の公演を実施します。

(2) 開館 10 周年記念事業（17 本）について

① 「ミュージックフェスティバル」

オーケストラや室内楽、ケルト音楽などの分野でアルカスにゆかりのある演奏家が一同に会します。また、大勢の方が気軽に参加できるように公演時間もコンパクトな 45 分間で入場料も低料金に設定し、お祭りモードのスペシャルイベントを三日間（計 15 本）開催します。

② 「市民ミュージカル」

開館 5 周年記念ミュージカル「佐世保ブギウギ」で市民を巻き込んだ演出で会場を感動の渦に巻き込んだ演出家中村龍史氏が、再び 10 周年記念ミュージカルで演出、振付にその手腕を振ってくれます。公募したアイデアをもとに脚本を準備し、その後、出演者募集、オーディションと続き、平成 23 年 3 月 12 日・13 日（大ホール）の本番へ向けて市民と一体となって稽古に励んでいきます。

③ 「ホールオペラ・秘密の結婚」

平成 20 年度からスタートした地元音楽家の育成事業「オペラセミナー」の集大成として、大規模なオペラと違い小編成で観客との距離が近く、オペラを気軽に楽しめるホールオペラ公演をイベントホールで 8 月 7 日・8 日に開催します。

国内外で活躍中の指揮者・樋本英一氏を講師に迎え、基本的な発音や発声などのレッスンを続けることで地元音楽家の育成とレベルアップを図ります。また、日頃オペラに親しむ機会の少ない人たちにオペラの楽しさを紹介していきます。

(3)鑑賞事業 (35 本) について

①大ホールでの公演事業

□ショパンイヤー記念ピアノリサイタル (大ホール 3 公演)

ショパン生誕 200 年を記念してショパン国際コンクールの優勝、入賞したピアニストを迎えてのリサイタルを開催します。

○ユンディ・リ ピアノリサイタル (2000 年優勝) 4 月 10 日開催

○小山実稚恵 ピアノリサイタル (1985 年 4 位入賞) 7 月 18 日開催

○スタニスラフ・ブーニン ピアノリサイタル (1985 年優勝) 11 月 3 日開催

□オーケストラ公演

○ブダペスト祝祭管弦楽団 (ソリスト神尾真由子) 6 月 19 日開催

○新日本フィルハーモニー交響楽団 9 月 20 日開催

○ウィーンオペラ舞踏会管弦楽団 (ニューイヤーコンサート) 1 月 10 日開催

○NHK交響楽団 (NHK長崎放送局共催) 2 月 22 日開催

□古典芸能・伝統芸能

○琉球舞踊公演 5 月 2 日

○野村万作・萬斎「狂言の世界」9 月 12 日

○夏のアルカス寄席「柳家花緑・春風亭小朝」8 月 21 日

○アルカス新春寄席「柳家小三治独演会」1 月 22 日 (イベントホール)

□人気ポップス、芸能公演

○財津和夫コンサート 7 月 8 日開催

○前川清&藤山直美 松竹特別公演 7 月 15 日開催

○宝塚公演 (共催) 12 月 7 日開催

②中ホールでの公演事業

中ホールの特性を生かし、“弦”の響きに拘った恒例の中ホールセレクションを開催します。

○大萩康司 (ギター) & 三浦一馬 (バンドネオン) デュオライブ

○トリオ・プラス～川崎洋介 (ヴァイオリン) と仲間たち

○清水直子ヴィオラリサイタル

(4)市民参加型事業 (16 本) について

①アルカス SASEBO で集い、触れあい、育てるホールとして、子どもから高齢者まで幅広い層に事業に関わっていただく市民参加型事業を「普及」「育成」「交流」「創造」の 4 つに細分化し、その文化活動を支援していきます。

②「能楽鑑賞」・「オーケストラ鑑賞」・「現代アート」・「コンテンポラリーダンス」「子ども茶道教室」は、主に次世代の文化創造・文化活動を担う子供や学生を対象に普及・育成・交流を目的に実施します。

③「アルカス市民音楽祭」は、日頃の練習成果を披露する場所や機会の提供を目的に行い、またロビーコンサートは、身近に生の音楽を楽しんでいただく普及事業として実施します。

(5) 自主・共催の個別事業内容

開館10周年記念事業						
No	区分	公演名	公演日	会場	事業内容	入場者 目標(人)
1 ~ 15	鑑賞	ミュージックフェスティバル	9月18日(土) ~ 20日(月・祝)	大ホール 中ホール イベントホール エントランス アルカス広場 【有料:10公演】	これまでにアルカスに出演した新日本フィルをはじめとする演奏家たちが一同に会し、それぞれの会場にあった内容の45分間のコンサートを3日間にわたって繰り広げる10周年のスペシャル企画。プロの演奏を低価格で気軽に聞くことができるだけでなく、ヴァイオリンセミナーの受講生やロビーコンサート関連の地元演奏家も出演することで、アルカスを身近に感じていただき新しい観客を開拓していくことを目的とする。	5,000
16	創造	市民ミュージカル	2011年 3月12・13日 (土・日)	大ホール	アルカスSASEBO開館10周年を記念し、市民参加による佐世保オリジナルのミュージカルを制作、上演する。春から出演者対象のワークショップ、オーディションなどを開始する。演出:中村龍史 脚本:中村留美子 ※平成22年地域の文化・芸術活動支援事業 創造プログラムに助成決定。	2,600
17	創造	ホールオペラ「秘密の結婚」	8月7・8日 (土・日)	イベントホール	指揮:樋本英一、演出:恵川智美を講師に迎えオペラセミナー受講生による市民参加のホールオペラ(チマローザ作曲「秘密の結婚」)を土・日に各1回ずつ上演。	400
開館10周年記念事業計						8,000

鑑賞事業

会員や公演毎のアンケートなどの要望やホールの特性を生かした優れた音楽や舞台芸術を提供します。

大ホール鑑賞事業

No	区分	公演名	公演日	会場	事業内容	入場者 目標(人)
18	自主	ユンディ・リピアノリサイタル	4月10日(土)	大ホール	2010年、生誕200年を迎えるポーランドの作曲家ショパンを取り上げ、ショパン国際コンクール優勝(又は入賞)者である国内外の人気ピアニスト3名によりリサイタルを開催する中の第一弾。2000年、第14回の優勝者であるユンディ・リ(中国出身)。3公演セット券購入者を対象に会議室でミニトークも実施。	1,100
19	自主	琉球舞踊公演 ~沖縄の華~	5月2日(日)	大ホール	開館5周年記念事業として好評を博した“琉球舞踊”の優雅な世界を、10周年記念として改めて実施。平成21年9月に重要無形文化財「琉球舞踊」保持者に認定された佐藤太圭子ら18人が風雅の世界をステージ上で展開。アルカスクラブ優待公演。前日にはワークショップも実施。	700
20	自主	ペレス・ブラード楽団	6月1日(火)	大ホール	マンボNo.5で圧倒的な知名度を誇り、公演の開催を望む声も高かった“ペレス・ブラード楽団”がアルカスSASEBOに初登場する。軽快なリズムとダンス、観客も巻き込んだパフォーマンスで華やかなステージが展開される。アルカスクラブ優待公演として実施。	1,100
21	自主	ブダペスト祝祭管弦楽団	6月19日(土)	大ホール	世界が目にするハンガリーの実力派オーケストラ「ブダペスト祝祭管弦楽団」。ソリストには、07年第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝を果たし、アルカスSASEBO中ホールにも登場し、チケットも完売した神尾真由子(ヴァイオリン)を迎える。	1,400

22	自主	財津和夫コンサート	7月8日(木)	大ホール	1970年代からフォークグループとして絶大な支持を得た「チューリップ」のリーダーとして活躍し、1989年グループ解散後のソロ活動も多くの支持を得て還暦を過ぎた今尚、輝き続ける財津和夫を招聘。懐かしい名曲の数々に感動していただく。	1,200
23	自主	松竹特別公演 清&直美	7月15日(木)	大ホール	前川清&藤山直美、待望の初巡演。平成21年4月博多座で好評を得、息の合った二人が新作芝居と名曲の数々を熱唱し魅力たっぷりの艶やかな舞台を披露。昼(13:30)、夜(18:30)の2回公演	1,500
24	自主	小山実稚恵 ピアノリサイタル	7月18日(日)	大ホール	ショパン生誕200年記念企画の一環として実施。85年ショパン国際ピアノコンクール第4位入賞した日本を代表するピアニスト。アルカスには、過去4回、オケのソリストやリサイタルで登場。ショパン3公演セット券購入者対象に、会議室でミニトークも実施。	800
25	自主	夏のアルカス寄席 夢の競演	8月21日(土)	大ホール	多くの要望に応え、夏の寄席を開催。落語界で人気の高い落語家二人を招いての競演。(出演:柳家花緑、春風亭小朝)	900
26	自主	野村万作・萬斎 狂言の世界	9月12日(日)	大ホール	開館5周年記念として実施した野村万作・萬斎の狂言の世界を、たっぷり堪能していただく。	800
27	共催	NHK BS日本の歌	9月30日(木)	大ホール イベントホール	NHKの番組の公開収録。公募および抽選で視聴者が無料で観覧できる。日本を代表する歌手をゲストに華やかなステージを開催。 共催: NHK長崎放送局	1,700
28	自主	アメリカン・ブラス・クインテット	10月24日(日)	大ホール	1960年結成。2010年に結成50周年を迎える全米トップの金管五重奏団によるリサイタル。演奏家としてだけでなく、ジュリアード音楽院やアスペン音楽祭などで後進の指導にもあたっており、今回の公演の前にセミナー(23日(土)リハーサル室、練習室)を開催。	700
29	共催	ロシア民族歌舞団 ～プリモリーエ&リャビーナ～	10月31日(日)	大ホール	これまで実施の少なかった民族舞踊を共催提案により実施。プリモリーエ(歌と演奏)、リャビーナ(舞踊)それぞれのグループにより、懐かしいロシア民族の名曲を披露。公演前に地元のこども達などとの交流会も検討。 共催: MIN-ON	900
30	自主	ブーニン ピアノリサイタル	11月3日(水・祝)	大ホール	ショパン生誕200年記念企画の一環として実施。ショパン国際コンクールで、わずか19歳で優勝を果たした、日本でも最も人気・実力のあるピアニストの一人 ブーニンによるピアノリサイタル。ショパン3公演セット券購入者対象に、会議室でミニトークも実施。	1,200

31	共催	人形劇団クラルテ 「火の鳥」黎明編	12月5日(日)	大ホール	手塚治虫の普及の名作である“火の鳥 —黎明編—”を劇団クラルテによる人形劇で実施。平成23年度に創立40周年を迎える佐世保子ども劇場のプレイベントの位置づけで実施する。公募にて結成された地元児童合唱団も登場。 共催:佐世保子ども劇場	1,200
32	共催	宝塚歌劇団	12月7日(火)	大ホール	開館以来4回目の宝塚公演。アンケートでも再演のリクエストが多く、高い支持により実施。昼(14:00)、夜(18:00)の2回公演 共催:KTNテレビ長崎、西九州プロモーション	2,400
33	自主	ニューイヤーコンサート ウィーン・オペラ舞踏会 管弦楽団	2011年 1月10日(月・祝)	大ホール	ウィーン国立歌劇場で開催される最も有名な舞踏会で演奏しているオーケストラによるニューイヤーコンサート。本場のウィンナ・ワルツ、ポルカで伝統的なウィーンの舞踏会の雰囲気をお楽しみいただく。	1,100
34	共催	NHK交響楽団	2011年 2月22日(火)	大ホール	今回で4度目の登場となる“NHK交響楽団”の演奏会を共催で実施。共催:NHK交響楽団、NHK長崎放送局	1,700
35	共催	大ホール共催事業(1)	未定	大ホール	メディア、プロモーターとの共催事業についてポップス、演劇系などを中心に選定。	1,600
36	共催	大ホール共催事業(2)	未定	大ホール	メディア、プロモーターとの共催事業についてポップス、演劇系などを中心に選定。	1,600
37	共催	大ホール共催事業(3)	未定	大ホール	メディア、プロモーターとの共催事業についてポップス、演劇系などを中心に選定。	1,600
38	共催	大ホール共催事業(4)	未定	大ホール	メディア、プロモーターとの共催事業についてポップス、演劇系などを中心に選定。	1,600
39	自主	大ホール公演(1)	未定	大ホール	メディア、プロモーターからの提案についてポップス、演劇系などを中心に選定。	1,600
40	自主	大ホール公演(2)	未定	大ホール	メディア、プロモーターからの提案についてポップス、演劇系などを中心に選定。	1,600
41	自主	大ホール公演(3)	未定	大ホール	メディア、プロモーターからの提案についてポップス、演劇系などを中心に選定。	1,600
大ホール鑑賞事業 計						31,600

中ホール鑑賞事業						
No	区分	公演名	公演日	会場	事業内容	入場者 目標(人)
42	自主	イム・ドンヒョク&シン・ヒョンス デュオリサイタル	4月27日(火)	中ホール	2005年から実施しているアルゲリッチ音楽祭提携公演。 今回は、ロン＝ティボー国際コンクールで優勝し、韓国で 絶大な人気を誇る新進気鋭のピアニスト、イム・ドンヒョク とヴァイオリニストのシン・ヒョンスの実力派若手二人による アルカスSASEBOだけのデュオリサイタル。	250
43	自主	中ホールセレクション① 大萩康司×三浦一馬 デュオライブ	5月29日(土)	中ホール	2004年、アルカスでリサイタルを開催し、好評を博したギ タリスト大萩 康司と、1990年生まれのバンドネオンの新 星・三浦一馬によるコンサート。	300
44	自主	ヨーロッパ映画祭Vol.6	6月4～6日 (金～日)	中ホール	上質のヨーロッパ映画を、ゆったりした雰囲気鑑賞でき 好評だったことを受け、中ホールにて引き続き実施。	1,000
45	自主	中ホールセレクション② トリオ・プラス ～川崎洋介と仲間たち～	7月9日(金)	中ホール	カナダ在住で日本ではサイトウキネンや水戸室内管弦楽 団などで活躍しているヴァイオリニスト川崎洋介を中心と したピアノトリオ。川崎のソロを含めたプログラムで検討 中。前後の日程で教育プログラムも開催。	300
46	自主	中ホールセレクション③ 清水直子 ヴィオラリサイタル	8月12日(木)	中ホール	ベルリンフィルの首席ヴィオラ奏者である清水直子とそ の夫でピアニストのオズガー・アイディンによるリサイタル。	300
47	自主	松田奈緒美 ソプラノリサイタル	11月23日(火・祝)	中ホール	チョン・ミュンファンに見出され、NHKニューイヤーコンサ ートに3年連続出演した松田奈緒美によるソプラノリサイ タル。世界的オペラ歌手、シュワルツコップがその歌声を聴 いて驚き、絶賛した。世界の小澤征爾も認める期待の新 鋭。アルカスSASEBOで2度目のリサイタル。	300
48	自主	アントニオ・メネセス & メナヘム・プレスラー デュオリサイタル	12月11日(土)	中ホール	ブラジル生まれの世界的なチェリスト、アントニオ・メネ セスとヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールなどの審査 員としても活躍しているピアニスト、メナヘム・プレスラー によるデュオリサイタル。	300
中ホール鑑賞事業 計						2,750

イベントホール鑑賞事業						
No	区分	公演名	公演日	会場	事業内容	入場者 目標(人)
49	共催	LIFE de LIVE vol.8	4月24日(土)	イベントホール	開館3年目よりスタートした“LIFE de LIVE”。地元で活躍 するミュージシャンを、地元から応援しようをテーマに継 続。 共催:ライフ企画社(ライフさせぼ)	300

50	自主	アジア映画祭Vol.10	10月8～11日 (金～月・祝)	イベントホール	開館年度より継続して実施している“アジア映画祭”の10回目。	1,200
51	自主	ケルティック・クリスマス2010 ラウーライブ	12月17日(金)	イベントホール	4年ほど前にスコットランドのエジンバラで結成され、2007年にファーストアルバムが発売になるやいなや、あっという間にケルト音楽界のスターダムに上り詰めた驚異のトリオが贈るクリスマスシーズンのライブパフォーマンス。	180
52	自主	アルカス新春寄席	2011年 1月22日(土)	イベントホール	今回は、特別寄席として、落語界の大御所「柳家小三治」を迎え、落語の醍醐味をじっくりとお楽しみいただく。	260
イベントホール鑑賞事業計						1,940
鑑賞事業合計						36,290

市民参加型事業

集い、育て、楽しむホールとして、子供から高齢者まで幅広い層に関わって頂く市民参加型事業の4つの柱「普及」「育成」「交流」「創造」に沿って、その文化活動を支援します。

No	区分	公演名	公演日	会場	事業内容	入場者 目標(人)
53	普及	3才からのクラシック ～原田英代 & N響の仲間～	5月5日(水・祝)	中ホール	普段クラシックコンサートには入場出来ない未就学の子どもたちや、妊婦、子育て世代の親子を対象としたコンサート。小さな子どもたちにも、生の音楽を鑑賞する機会を提供する。公演前日には、幼稚園でのアウトリーチコンサートを実施。	400
54	交流	佐世保能 青少年に能楽を伝えるために	7月11日(日)	大ホール	古典芸能の代表格である能楽を鑑賞し、若い世代に実際に触れて体験する機会を提供し、大切な伝統芸能を後世に伝えることを目的とした、「長崎県能楽連合会」及び「青少年に能楽を伝える会」及び「鷹の会」との共催公演。	800
55	育成	アルカスSASEBO ヴァイオリンセミナー2010	7月19～23日 (月・祝～金)	リハーサル室	弦楽器奏者の育成支援を目的として2002年より開催している育成事業の9回目。9月に開催される開館10周年記念ミュージックフェスティバルでの発表演奏コンサートを目標に、過去の受講生らにも積極的に参加を呼びかける。	25
56	交流	The 4th Music Revolution in アルカスSASEBO	8月15日(日)	イベントホール	中高生の夏のライブイベントとしての定着を視野に実施。	230
57	交流	アートで遊ぶ	8月21・22日 (土・日)	イベントホール	講師に長崎市在住の美術家 中島洋和氏を迎え、小学生を対象にアートに親しんでもらうワークショップを2日間にわたり開催する。創作した作品は、8/24(火)～8/31(火)に交流スクエアなどに展示する。(※8/23(月)に交流スクエアにて展示作業)	20

58	普及	子どものための 音楽鑑賞体験教室	9月21日(火)	大ホール	佐世保市文化振興基本計画に基づき、佐世保市内の小 学校5年生を招き、次代を担う子どもたちに、プロのオー ケストラの音楽を体験してもらう佐世保市からの委託公 益事業。今年度は新日本フィルハーモニー交響楽団によ るコンサートを実施。	2,600
59	交流	第10回 長崎新聞社 クリスマスこども大会 in アルカスSASEBO	12月25日(土)	大ホール	日頃ホールへ足を運び舞台芸術を観る機会の少ない子 どもたちに、ホール内で舞台を観る機会を提供する。子 どもたちへのプレゼント作りや当日の運営には、アルカス のホールボランティアや市内の高校・大学の学生ボラン ティアの協力をいただく。昼と夕方2回公演。 共催:長崎新聞社	2,800
60	普及	ロビーコンサートスペシャル	12月23日(木・祝)	中ホール	ロビーコンサートに出演していただいた地元演奏家の 方々を中心に、会場を中ホールにうつして開催するコン サート。地元演奏家の方々に、音響の良い中ホールで演 奏する場を提供すると共に、お客様も中ホールでの演奏 をお楽しみいただき、ホールに足を運んでいただくきっか けとしたい。	450
61	交流	アルカス市民音楽祭2011	2011年 3月26・27日 (土・日)	全館	プロ・アマ、佐世保市在住を問わず、生演奏を行う個人・ 団体を募集。アルカスSASEBO全館を使用し演奏及び ワークショップを開催する。	6,000
62 ~ 66	普及	ロビーコンサート(5回実施)	5月15日(土) 7月24日(土) 9月18日(土) 12月1日(水) 2011年2月5日 (土)	エントランス ロビー	より多くの方々に生の音楽を身近に、気軽に楽しんでい ただく機会を提供するコンサートとして、地元演奏家の 方々と共に平成16年から実施。ロビーコンサート事務局 等によるアウトリーチコンサートも実施。(年に5回開催)	1,300
67	普及	コンテンポラリーダンス 普及事業	未定	イベントホール (予定)	コンテンポラリーダンスの普及を目的に学校でのアウト リーチ、公演を予定	200
68	交流	伝統文化 こども茶道教室	未定	和室・茶室	平成16年度からスタートし、今回で7回目の開催。茶道教 室を通して日本の伝統文化を継承させる市民参加型事 業。対象は小学校3年生~中学校3年生。地元の茶道4 流派のご協力のもと、茶道の心得から基本動作、お茶道 具の使い方を学ぶ。最終回では、家族や友人をお招きし てのお茶会を実施する。	120
市民参加型事業 計						14,945
自主・共催事業 合計68本(自主55本、共催:12本、委託1本)						59,235

6. コンベンション事業について

「コンベンション等の誘致活動」

佐世保市内のコンベンション受入施設と連携し、長崎県や佐世保観光コンベンション協会と協力しながら、全国及び九州規模のコンベンション誘致活動を推進します。

[平成22年度 コンベンション予定] ※平成22年3月現在、予約受付分のみ

大会名	開催日	使用施設	参加延人数
世界俳句フェスティバル2010・イン・ナガサキ	4月9～11日	中・イベントホール・その他	900人
長崎県立佐世保高等女学校 創立100周年記念大会	4月20日	大ホール・その他	600人
第37回佐世保-島原城105ウォークラリー	5月2日	イベントホール・アルカス広場 その他	900人
平成22年度第47回長崎県校長会研究大会 佐世保大会	5月12・13日	全館	1,200人
ライオンズクラブ国際協会337複合地区 第56回年次大会	5月23日	全館	1,500人
第46回日本下水道協会九州地方支部総会	5月25日	イベントホール・会議室	250人
長崎県珠算競技大会	6月20日	会議室	240人
第33回全日本おかあさんコーラス 九州支部大会	6月26・27日	全館	3,500人
第55回九州吹奏楽コンクール予選 長崎県吹奏楽コンクール	7月25～27日 8月1日	大・イベントホール・会議室 リハーサル室・その他	6,000人
九州連合戸籍住民基本台帳協議会総会	7月29・30日	中ホール	500人
第41回(平成22年度)日本看護学会	8月19・20日	全館	3,400人
第59回全九州ろうあ者大会 第38回全九州手話通訳者研修会	9月4・5日	全館	1,550人
日本歯科技工士学会九州大会	9月12日	中ホール・会議室	220人
生長の家講習会	10月3日	全館	2,500人
第42回たばこ販売業者九州大会	10月22日	大ホール・イベントホール	1,000人
第63回九州精神神経学会 第56回九州精神保健学会	10月28・29日	全館	1,200人
第11回茶の湯文化にふれる市民茶会	10月31日	会議室	1,200人
平成22年度船舶海洋工学会 西部支部秋季講演会	11月4・5日	会議室	120人
第34回県民五流謡曲大会	11月14日	中ホール・会議室	200人
長崎県保育研究大会	11月20・21日	中・イベントホール・その他	500人
第11回ながさき人権フェスティバル	12月4日	中・イベントホール・その他	1,000人
長崎県障害者芸術祭	12月11日	大ホール	2,000人
第11回日本医療マネジメント学会 長崎支部学術集会	2月26日	中ホール・会議室	400人
計23件			30,880人

7. ホールボランティア（市民活動支援事業）について

①平成12年10月、アルカスの事業を支援する市民が参加するホールボランティア制度をスタートし、平成13年2月の落成記念式典から活動を開始しました。

ボランティアの意義を尊重するため、活動費・交通費・食費などは支給しないものとして募集を行い、当初65人が登録をされました。また、自ら愛称をサーブ（SAV：佐世保・アルカス・ボランティアの略）と名づけ、主にチケットのもぎりやプログラム配布、客席の案内など事業公演の表方の活動を行っています。

②平成13年度秋からは、自主的な活動を推進するために「世話人会」ができました。毎月一回、終了公演の反省や次回公演のスケジュールなどについて意見交換を行っています。その結果は『サーブ通信』として、ボランティア全員に周知させています。

また、平成19年度からは、事業公演以外でボランティアが集い、研修や交流を行う『アミーチの会』（アミーチはイタリア語で友人）が発足しました。今までに、美術館鑑賞ツアーや消防訓練、音楽ミニ講座などを実施しましたが、平成21年度は救急救命講座やアナウンス研修を行うなど、専門知識の修得や接客技術の向上に努めました。

特に、パトリア日田（大分県日田市）との交流研修では、携帯電話の取扱いなど鑑賞マナー向上に成果がありました。

③平成20年度より公演の運営を支援いただく【ホールボランティア】に加えて、自身の時間や活動範囲にあわせて公演のチラシやポスターの配布など情報発信について、支援いただく【広報ボランティア】が活動をはじめました。平成22年度も、事業公演の運営を地域住民と協働で行うことにより、芸術文化に対する意識を高めていきます。

④ボランティア登録人数及び参加人数

平成21年度	登録人数	74人
平成22年3月末日現在	延べ参加人数	1,038人
	内 公演活動	35事業 544人
	内 研修・交流活動	18回 494人

8. 友の会事業について

①広く市民にアルカス SASEBO を支援・活用していただくために、友の会事業（アルカスクラブ）を2種類（オレンジ・ホワイト）に分けて、金額に応じた特典を設けてスタートさせました。開館5周年目（平成17年度）は、オレンジ会員への入会を促進するため、新たにゴールド会員を新設し、平成22年3月末日現在の会員数はゴールド会員1,366人、オレンジ会員618人、ホワイト会員961人、法人会員44人の計2,989人です。

②会員に対しては定期的にアンケートを実施しており、その希望や意見を次年度の自主・共催事業企画やホール運営改善に反映させています。近年は、単なる鑑賞組織ではなく、市民参加活動の一環として「美術館バスツアー」や「文化茶話」などにより会員同士の交流を深めるとともに、文化ホールを支える一員として活動しています。

③平成 17 年度から実施している「美術館バスツアー」では、日頃親しむ機会の少ない国内外の美術品を鑑賞するとともに、学芸員らによる専門的な解説も加えた質の高い文化芸術に触れる機会を提供しています。

④また、平成 21 年度よりスタートした「文化茶話」では、各界を代表する知の達人たち【例えば、熊倉功夫氏(国立民族学博物館名誉教授)、高橋睦朗氏(詩人)、池内 紀氏(ドイツ文学者)、池田武邦氏(建築家)】を迎え、様々な切り口から文化に対する関心を深めてもらう機会を提供しています。

⑤その他、会員カードの提示でサービスが受けられる協力店も 70 施設に拡大し、会員サービスの充実を図るとともに、協力店を活用した広報活動の推進にも力を入れています。

⑥平成 22 年度は、開館 10 周年を記念し、日頃の感謝を込めてチケット購入によるポイント制度を導入します。ポイントは財団が指定する自主・共催事業のチケット代金として使用可能とし、アルカスクラブ入会促進やチケット販売促進に繋げることを目的としています。

⑦チケットの特典

・チケット購入時の割引サービス

オレンジ会員：チケット 10%引き(2枚まで) 会費 3,000 円 入会金 500 円

ゴールド会員：チケット 10%引き(4枚まで) 会費 3,000 円

ホワイト会員：チケット 5%引き(2枚まで) 会費 500 円

法人会員：チケット 5%引き 会費 10,000 円

・チケットの優先予約・販売・電話での予約サービス

オレンジ会員：電話先行予約・窓口先行予約・クレジットカード利用取扱い

ゴールド会員：(上記に加えて)チケット郵送無料

ホワイト会員：窓口先行販売・一般発売日以降の電話予約

法人会員：窓口先行販売・電話やファックスによる予約

・最新イベント情報の提供

オレンジ会員：アルカスNEWS(毎月)、情報誌「コンパス」(年4回)郵送

ゴールド会員：同上

法人会員：同上

希望者全員：タイムリーな通信情報サービス(FAX・メール送信)